

平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	特定疾患等患者支援等経費	担当部局庁	健康局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度	担当課室	疾病対策課	疾病対策課 山本 尚子			
会計区分	一般会計	施策名	難病対策、ハンセン病対策、エイズ対策を推進する IV-3-2				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	難病患者サポート事業の実施について				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	患者の不安やストレスを解消するための精神的、心理的サポートを行う様々な事業を実施する。自立した患者団体の育成を目的に経営マネジメントや運営管理の研修等を実施し、患者の支援を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①患者(相談)支援事業 患者(相談)支援ネットワークの構築、患者相談事業、管理研修等を通じて支援。 ②患者活動支援事業 国内研究会の開催支援、一般向けフォーラム等の開催支援、患者団体等との交流に対する支援。 ③調査・記録事業 患者・患者家族の体験談・療養経験をデータベース・テキスト化						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	/	/	20	20	18
		補正予算	/	/	/	/	/
		繰越し等	/	/	/	/	/
		計	/	/	20	20	18
	執行額	/	/	20	/	/	
執行率(%)	/	/	100%	/	/		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標	/	単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	本事業は難病患者やその家族等の支援を目的としているため、定量的な目標設定になじまない。	成果実績		-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	/
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標	/	単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	本事業は難病患者やその家族等の支援を目的としているため、定量的な目標設定になじまない。	活動実績 (当初見込み)		-	-	-	-
				-	-	-	-
単位当たりコスト	— (円/ )		算出根拠	—			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	委託費	20	18	謝金等の単価の減額による。			
	計	20	18				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	患者及び患者団体をサポートするための事業であり、優先度は高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	患者団体のサポート事業であり、国による実施が妥当である。
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	—
資金の流れ、費目・使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	患者や患者家族の支援をするための事業であり、事業内容も審査する必要があることから、公募としている。
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	—
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	—
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	患者や患者団体支援に関する経費にのみ委託費の対象としており、真に必要なものに限定されている。
活動実績、成果実績	—	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	—
	—	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	—
	—	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	—
	—	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	—
	—	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	—
点検結果	難病患者やその家族等をサポートするための事業に対して必要な委託費であり、今後も継続して行く必要がある。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	特定疾患等患者の不安やストレスを解消するための精神的、心理的サポートを行う様々な事業を実施するための経費であり、事業の必要性及び執行の観点からは概ね妥当であり、引き続き効率的な執行に努めること。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
現状通り	—		
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー		平成23年行政事業レビュー	新-0016

※平成23年度実績を記入

厚生労働省  
20百万円



【公募・委託】

A.(株)北海道二十一世紀総合研究所  
20百万円

- ・難病患者相談事業
- ・患者支援ネットワーク事業

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

A.(株)北海道二十一世紀総合研究所			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
謝金	企画・運営・評価委員会謝金	1			
旅費	委員会委員、事務局旅費	3			
消耗品費	OA機器等消耗品	0.2			
印刷製本費	ニューズレター等印刷費	4.0			
通信運搬費	資料等発送費	0.4			
借料・損料	企画委員会等会場借料 等	2.0			
賃金	相談員等賃金	8.0			
雑役務費	患者団体交流会参加費用 等	1.0			
計		20	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につい  
 て記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)北海道二十一世紀 総合研究所	患者サポート事業の実施	204	4(公募)	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					